

平成26年度 施策評価シート

作成日 平成 26 年 12 月 10 日

1 施策の概要

施策名 (節の名称)	No. 13 斎場・火葬場の運営と墓地対策				
部章節No.	第1部 第4章 第4節	評価担当部	民生部	関連部局	環境経済部
総合計画書掲載頁	76 頁	記載責任者	平本明敏		
総合計画 体 系	まちづくりの目標【部】 自然と調和した快適なまちづくり				
	施策の分類【章】 快適な生活環境の整備				
施策の目的 (基本方針)	斎場・火葬場については、利用者や周辺環境に配慮した運営をはかります。 民営墓地の整備については、生活環境への影響、土地利用などに配慮し、総合的に検討します。				

2 施策を取り巻く環境

施策の現状	平成9年12月に、町民待望の斎場（式場併設火葬場）として供用開始した。以来、人生終焉の場として、町内外の方々より多く利用され、好評を得るなど順調な運営に努めてきた。県内市町村で、同様の施設は愛川聖苑を含めて18箇所である。 施設設置及び管理運営の根拠は、墓地埋葬等に関する法律、町営斎場条例他である。 なお、施策の「墓地対策」は、環境課の所管です。
法令・制度 の変更	なし。
施策の課題	供用開始後17年が経過し、施設の老朽劣化が進んでいることから、平成25年度以降建物の大規模改修を進めてきた。今後は、火葬炉や機械設備の改修、さらに外周りの整備を進める必要がある。

3 施策の成果指標（基本方針を達成するため本施策に求められる成果を定量的に表記します。）

住民満足度	指標（単位）	総合計画 策定時		中間値 （26年度）	目標値 28年度	達成度		
	『斎場・火葬場の運営と墓地対策』につ いて「満足」と感じる住民の割合	65.9 %		62.3 %	69.0 %	B		
主 な 目標指標	指標（単位）	増減	総合計画 策定時	23年度	24年度	25年度	目標値 28年度	達成度
								—
								—
								—

4 施策の活動指標（「3 施策の成果指標」の目的を達成するため本施策において町が行う活動内容等を定量的に表記します。）

主 な 活動指標	指標（単位）	増減	総合計画 策定時	23年度	24年度	25年度	目標値 28年度	達成度
	火葬炉使用件数（件）	増	527	662	577	624	600	A
								—
								—

5 総合計画の進捗状況調査に基づく基本施策の評価

基本施策		評価結果	基本施策		評価結果
No.	名称		No.	名称	
1	斎場・火葬場の運営	A			
2	墓地対策	—			

6 総合評価

成果指標評価	B	活動指標評価	A	進捗状況調査結果	A
--------	---	--------	---	----------	---

総合評価

A
(自動判定)

➡ 良好と認められる施策です。

総合評価結果に対する分析（施策全体について、進捗状況、有効性・効率性の観点から踏まえて分析してください。）

- ・ 町が設置している斎場・火葬場では、高い評価を受けており、今後も良好な施設の管理運営に努める。
- ・ 民営墓地については、大規模な霊園が複数進出し、十分整備が進んでいる状況にある。

7 今後の方向性

方向性	☒ 現状維持 ☐ 一部見直し ☐ 大幅な見直し ☐ 新たな取り組みや事業を追加 ☐ その他
改善案などの内容	・ 斎場・火葬場は供用開始以降、利用件数は増加しているが、利用者からは、大変好評である。 ・ 休場日は年に3日間だけであることから、今後も適切な施設整備を進め、万全な体制のもと円滑な施設運営に努めてまいりたい。 ・ 民営墓地については、ニーズや法令に照らして適切に対応してまいりたい。

8 庁内行政評価委員会コメント

※主管部等では記入しないでください。

評価・方向性	所管部の方向性のとおり
--------	-------------

9 総合計画の進捗状況調査における取組の方向性の評価（事務事業の評価）

[illegible]